

# 図画工作科学習指導案

広島市立〇〇小学校  
指導者 〇〇 〇〇

1 日時・場所 平成23年12月〇日 (〇)

2 学年・学級 6学年〇組

3 題材名 『夢を集めて』～夢を形に 私の夢は〇〇〇～ 「A表現(2)」

## 4 題材について

○ 本学級には、図画工作科の学習に意欲的に取り組む児童が多い。発想に時間がかかったり、表現に自信がもてない児童がいるが、全体的には熱心に製作し、最後までやり遂げることができる。

発想や構想については個人差があるものの、約8割の児童が自分のイメージを思いつき構想することができるが、参考作品、教師や友達との相談を必要とする児童がいる。

技能面では、イメージがあってもそれを思い通りに表現できていないと感じている児童が半数程度いる。写実的にかいたりつくったりすることをよいと思っていることが主な原因として考えられる。

鑑賞に関しては、友達の作品のよさを見付けることはできるが、自分の作品のよさを見付けることができず、自己肯定感の低い児童が半数程度いる。

○ 本題材は、自分の将来の夢を紙粘土や様々な材料を使って箱の中に表現する学習である。卒業を控え、将来に対する夢や希望であふれている児童もいるが、自分に自信がもてなかったり、不安を感じ神経質になったりしている児童もいる。こうした中、自分の将来についてじっくりと考え、そのことをもとに構想し、表したいことに合わせて材料や用具を選択し、形や色、材料の特徴を生かし工夫しながらつくる本題材を設定することとした。また、互いの作品について感じたことや思ったことを話し合い、それぞれの表現の意図や特徴などをとらえていく中で、自分がかけがえのない存在であることを確かめてほしいと願っている。

○ 指導に当たっては、発想や構想にかかる時間を十分に取りたい。題材の導入前に道徳の時間を活用し、「あこがれのパティシエ」(内容項目1-6個性の伸長)という題材を通して、児童の将来の夢について具体的なイメージをもたせる。次に、自分の将来の姿を絵や文章で表したり、必要な材料を記したりできるワークシートを用意する。それをもとに児童が必要としている材料について指導者が把握し、児童が準備することが難しい材料については指導者が用意する。

表現段階では、材料や用具の基本的な扱いについて全体で指導し、活動中困っている児童については、指導者が模範を示したり、新たな方法を提案したりするなど個別に支援する。また、本時のねらいについて、児童自らが学習をふり返ることができるよう「ふりかえりカード」を用意する。さらに、児童が自分の表現に合わせて材料や用具を選択することができるよう、図工室の材料用具コーナーを充実する。

鑑賞の場面では、鑑賞の視点として「形」「色」「全体のイメージ」を設定し、その視点に基づいたワークシートを活用して児童同士が話し合う場面を設け、他者のよいところを認めながら、自分の作品のよさをとらえられるようにする。

5 題材の目標

- 自分の将来について想像し、自分の表したいことに合わせて材料や用具を選択し、形や色、材料の特徴を生かし工夫しながらつくる。

6 題材の評価規準

	ア 造形への関心・意欲・態度	イ 発想や構想の能力	ウ 創造的な技能	エ 鑑賞の能力
題材の評価規準	自分の表したい夢を決め、その場面を表すために、様々な方法を試み、意図した効果を表そうとしたり、自他の作品を自分の思いをもって味わおうとしたりしている。	将来の自分の姿や場面が表れるよう、形や色、材料、配置などを考えている。	将来の自分の姿や場面が表れるよう、材料や用具の特徴を生かして使い、表し方を工夫している。	自他の作品について感じたことを話し合いながら、表現の意図や特徴などをとらえている。
学習活動における具体の評価規準	① 自分の夢を表すことに関心を持ち、様々な方法を試みようとしている。 ② 自他の作品の表現意図や特徴などをとらえ、自分の思いをもって味わおうとしている。	① 将来の自分の姿や場面が表れるよう、形や色、材料、配置などを考えている。	① 将来の自分の姿や場面が表れるよう、材料や用具の特徴を生かして使い、表し方を工夫している。	① 自他の作品について感じたことを話し合いながら、表現の意図や特徴などをとらえている。

7 指導と評価の計画 (全8時間)

時間	学習活動	支援・留意点	評価規準・方法
第一次	1 教科書や参考作品をもとに、自分の将来の夢について、材料や表現方法の計画を立てる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">どんな夢をつくるか考え、計画を立てよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習の課題を提示し、ねらいを明確につかめるようにする。</li> <li>表現と鑑賞の視点(形、色、全体のイメージ)を提示し、今後の学習に生かしていくことを伝える。</li> <li>将来の自分の姿や場面を表す手だてとしてワークシートを用意し、絵や言葉で表すことで、発想や構想がしやすいようにする。</li> </ul>	アー① イー① ・活動の様子の観察 ・ワークシート
第二次	2 3 基本の箱形と人物(将来の自分)をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>人物は動作が表しやすいように、アルミ針金を芯材にし、紙粘土でつくるようにする。</li> </ul>	アー① イー① ウー① ・活動の様子の観察 ・つくりつつある作品
	4 5 6 7 構想したことが生かせるように材料や用具を選択しながらつくる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">計画にもとづいて工夫して表そう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>材料や用具の基本的な扱いについて全体で指導する。それでも困っている児童については個別に支援して対応する。</li> <li>活動が止まっている児童については相談にのり、指導者が模範を示したり、新たな方法を提案したりするなど個別に支援する。</li> <li>多様な表現を試せるよう、材料用具コーナーを設ける。</li> </ul>	アー① イー① ウー① ・活動の様子の観察 ・ふり返しカード ・つくりつつある作品
第三次	8 (本時8/8時間) 自他の作品について感じたことを話し合いながら、表現の意図や特徴などをとらえる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">作品を紹介し合い、作品にこめた思いや特ちょうを感じ取ろう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞の視点を伝える。(形・色・全体のイメージ)</li> <li>お互いに認め合えるような発言が出るように指導する。</li> </ul>	アー② エー① ・活動の様子の観察、発言内容 ・鑑賞カード

8 本時の目標

自他の作品について感じたことを話し合いながら、表現の意図や特徴などをとらえている。

9 準備物

指導者：鑑賞カード

児童：作品、筆記用具

10 本時の展開

学習活動	教師の支援 *努力を要すると判断される児童への支援	評価規準・評価方法
<p>1 本時の目標を確認し学習の見通しをもつ。</p>		
<p>自分や友達作品について感じたことを話し合い、作品にこめた思いや特徴などに気づき、よさを感じ取ろう。</p>		
	<p>○ 鑑賞の視点を黒板に掲示し、「形」「色」「全体のイメージ」についてのよさを具体的に見付けるように伝える。</p> <p>○ お互いに認め合えるような発言が出るように指導する。</p>	<p>アー② エー① ・児童の発言 ・鑑賞カード</p>
<p>2 お互いの作品を鑑賞し合う。</p> <p>○ 班（4人）の中で1人が自分の作品について話し、他の3人は鑑賞カードによさを記入し、発表者に渡す。渡す時に言葉を添えて伝える。（前半）</p> <p>○ クラスの中で自由に友達とよさを伝え合う。（後半）</p>	<p>○ 鑑賞の視点に沿って進めている児童は褒めたり共感したりして、継続して進めるようにする。</p> <p>* 書いたり伝えたりすることに戸惑っている児童には以下の点をもとに思いを聞き、考えを引き出していく。</p> <p>[形、色]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものの動きやバランスはどうか。</li> <li>・色の感じはどうか。</li> <li>・材料の生かし方はどうか。（材料の工夫）</li> </ul> <p>[全体のイメージ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形や色などから得た全体的な感じはどうか。</li> </ul>	<p>（十分満足と判断される状況）…自他の作品について感じたことを話し合い、表現の意図や特徴などをより具体的にとらえ、よさを感じ取っている。</p>
<p>3 本時の学習のまとめをする。</p> <p>○ 友達からもらったカードをふり返りカードにはる。</p> <p>○ 活動をふり返る。</p>	<p>○ 本時のめあての達成度について、鑑賞カードのふり返りコーナーに記入させる。</p>	

◎評価の具体例

<p>○形</p> <p>(B) 鳥の羽をていねいにつくっていて、すばらしい。</p> <p>(A) 鳥の羽を一枚一枚ていねいに作っているので、今にも動き出しそうな感じがする。</p>
<p>○色</p> <p>(B) 草の色に変化を付けているのがきれい。</p> <p>(A) 草の色に変化を付けていることによって、立体感が出て美しい。</p>
<p>○全体のイメージ</p> <p>(B) うさぎがにんじんを持っている姿がかわいい。</p> <p>(A) うさぎがにんじんを大事そうに握っている姿がとてもかわいらしい。</p>